

Title	寄贈交換雑誌目録
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1953
Jtitle	史学 Vol.27, No.1 (1953. 12) ,p.93- 93
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19531200-0093

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

歲月の長き流れも

たゞ瞬間と思はれぬ

こゝ去りていつか往くとき

心うれしく想いおこさん

かくして浪漫主義は歴史認識を世界観に結びつけ、そのことを通して自らを歴史主義に結びつけるのである。「キリスト教世界或いはヨーロッパ」は云つてゐる。「私は君達に、歴史へ赴けと命ずる。その教訓にみちた脈絡の中に似かよつた時代を探し、類比の魔杖を用いることを習ひ給へ。」

註1 Friedemann: a. a. O. II. S. 115.

2 a. a. O. II. S. 112. 譯は小牧健夫氏による。

3 a. a. O. IV. S. 141. 譯は山室靜氏による。

以上でこのつたない考察を終へることにしたいと思ふ。「ノヴァーリスに於ける個體主義の成立」といふこの考察のテーマは、更に詳しく検討すれば更に深き形姿を表示するであらう。我々の考察が一面的であるにとどまり、又この課題にとつて必要な多くの理念やそれに結びつく事實の分析をも試みずに終つたことも承認せねばならない。だが我々は序論に於て歴史主義を、新たな生活原理から得た世界観であると規定しておいた。現代の歴史主義の課題が何よりも個體性と發展との意義を歴史の流れのうちに究めて、自己の世界観の爲に確固たる基礎をきづくことにあるとす

ノヴァーリスに於ける個體主義の成立 (高橋巖)

れば、以上ノヴァーリスの思想の發展を通じて述べて来た我々の課題もこれで初めに歸つたわけである。ノヴァーリスも亦彼の個性を眞に生かしきることによつて、この歴史主義の理念を我がものとする事が出来た。そしてこの、世界観に對する歴史の意義を、一たとへ普遍妥當的な客觀性をもつてではなかつたにしても一極めて情熱をこめて力強く主張したといふことこそ、浪漫主義の、そしてノヴァーリスの、歴史主義に對する最大の功績であつたのである。

寄贈交換雜誌目錄

天理大學學報	一〇	天理大學人文學會
ヒストリア	六、七	大阪歴史學會
歴史地理	八四ノ一、二	日本歴史地理學會
史 林	三六ノ一、二	史學研究會
西日本史學	一四、一五	西日本史學會
基督教史學	三	基督教史學會
岩手史學研究	一四	岩手史學會
史學雜誌	六二ノ五一〇	史學會
人文研究	四ノ四	大阪市立大學文學會
史 潮	四八	大塚史學會

(九三)

九三